



東京清掃労働組合  
 千代田区飯田橋3-9-3  
 TEL (3237) 9995  
 1部20円

編集責任者 明浩  
 教宣部長 坂本浩

わが組合の綱領

- 一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。
- 二、われわれは労働の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。
- 三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。

# 2011年度夏季一時金要求 第1回団体交渉行なわれる



## 安定した公共サービスを維持するため 安心して働き続ける 労働条件の確立を強く求める

被災地の復興支援を担ったことを述べ、また特別区においては区民が安心して住み続けることの出来る衛生的な環境維持のため職務に邁進する決意を表明しました。

それを踏まえ職員の努力が報われ、職務に対してより意欲を引き出せるような夏季一時金の誠意ある回答を強く求めました。

明確な回答はせず

これに対して特別区長側からはまず冒頭被災地の復旧・復興の協力に対する謝意が述べられました。一時金については依然景気

5月25日午後6時半から区政会館において2011年度夏季手当要求(第1回)の団体交渉が行なわれました。今春闘は東日本大震災の影響で民間企業の春闘要求回答日が分散し、例年と異なる展開になりましたが、大半の企業は定昇が維持され、一時金については満額解答する企業が目立っています。

職員の努力が報われる一時金を!!

額縮小委員長から要求書を水島副区長会長に手渡し口頭で公務員労働者が東日本震災の復旧、復興はもとより、国民の生活を維持していくため、厳しい労働環境の中で身を粉にして奮闘している。とりわけ震災の被災地に多くの特別区の職員が入り、連日ライフルインの維持のため尽力とし

5月6日第6回中央委員会が開催されました。第5回以降の経過として、勤務条件関係、公務員連絡会春季要求、東日本大震災関係等の報告がされ、また議事として4月から5月の祝日計画、回復作業計画(案)等について中央委員全体の拍手で確認されました。

冒頭わが組合の特別執行委員の金澤全協議長より全労協としての東日本大震災のボランティア活動の取り組み、福島第一原発事故、日航不当解雇問題について報告がありました。

東日本大震災関連の業務のため出席できない西川中央執行委員長に代わり吉田

### 第6回中央委員会開催される



は厳しい状況であり、震災の影響で先行き不安の解消の見通しはついていないとして、他団体の動向を含めて慎重な検討をすべしと述べ、この団体交渉においては踏み込んだ発言はありませんでした。

また労働基本権の拡大に伴う統一交渉のあり方と定年延長に伴う人事・給与制度を検討する「特別区公務員制度改革検討会」については2回検討会が開催され、精力的に検討していることが報告されました。(要求書については次号掲載予定)

つき雇上問題「10年目改定等に関する要求書を区研修問題」等長会提出した3月10日の第1回団体交渉の内容、「10年目研修問題」、2011年度公務員連絡会春季要求について、東日本大震災関連等の経過が報告され、全体に開催されるの拍手で確認されました。

中央選挙管理委員会から現業部長の補充選挙の結果の報告があり、全体で確認されました。

議事として東日本大震災の対応等で日程が事後になりましたが、4月29日(金)5月3日(火)5月4日(水)5月5日(木)の祝日作業計画が提案され、全体の拍手で確認されました。



被災地の劣悪な状況の中で復興支援を担うわが組合の仲間



# 統一メーデーの実現を 第82回メーデー

4月29日中央メーデー、5月1日日比谷メーデーが開催されました。わが組合は例年通り両方に参加しました。今年の中央メーデーは東日本大震災のため、前段の東京地公労による代々木公園までのデモも中止になり、中央集会の規模も縮小となりました。一方日比谷メーデーは例年通りの取り組みとなり、都内を整然とデモ行進し、都民に我が組合の主張をアピールしてきました。

5月1日の日比谷メーデーは東日本大震災の犠牲になられた方々のご冥福を祈るため、集会参加者全員の黙祷から始まりました。武藤都労連委員長の連帯挨拶、前田東京都産業労働局長、福島社民党党首の来賓挨拶があり、「JAL不当解雇撤回裁判原告団」を始め4名の決意表明がありました。とりわけ大内宮城全労協議長から被災地の雇用情勢の悪化等、労働者を取りまく厳しい状況とそうした中でも闘いを構築していく決意が報告がされました。メーデーアピールを集会参加者全体拍手で採択し、金澤全労協議長の音頭で「団結がんばろう」を三唱し集会を終えました。わが組合は青行隊、女性部、退職者会、全体で700人を超える仲間が参加し、また「公共清掃」の仲間と共に日比谷野外音楽堂前から出発し、途中東京電力本社前で反原発のシュプレヒコールを例年以上に力強く行い、終点鍛冶橋までデモ行進を行いました。



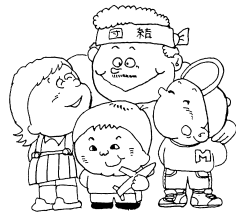
5月1日 日比谷メーデー (日比谷野音)



日比谷メーデーに



大内宮城全労協議長



地連・青年部・女性部整然と行進しアピール

明るくファミリーで参加



4月29日 中央メーデー (代々木公園)